



# マックシールプレス 11月号

## お知らせ

### 《 異病院 》

#### ◆ 年末年始のお知らせ

12月30日(火)～1月3日(土) \*年末年始休暇中も24時間救急受付します。

※1月4日は日曜日のため、1月5日(月)～平常通り診療します。

#### ◆ 休診・代診のお知らせ

代診 … 12月13日(土) 外科 午前診 中島医師 ⇒ 樋口医師

#### ◆ 『ヘルスプロモーション ～肩こり・肩痛予防教室～』 12月20日(土) 14:00～15:00

参加自由・無料です。軽い運動のできる服装で奮ってご参加ください。

#### ◆ 12月の『楽しい介護教室』は開催しません。ご注意ください。



《 異病院 外来ロビー 》



《 落ち着いた雰囲気のある異病院 中央カウンター 》

## インフルエンザ情報

### 《インフルエンザと普通のかぜはどう違うのですか？》

普通のかぜとインフルエンザを混同してはいませんか？普通のかぜの症状は、のどの痛み、鼻汁、くしゃみや咳(せき)などが中心で、全身症状はあまり見られません。発熱もインフルエンザほど高くなく、重症化することはほとんどありません。一方、インフルエンザの場合は38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が強く、あわせて普通のかぜと同様の、のどの痛み、鼻汁などの症状も見られます。さらに、気管支炎、肺炎、小児では中耳炎、熱性けいれんなどを併発し、重症化することもあるのもインフルエンザの特徴です。高齢者や、呼吸器や心臓などに慢性の病気を持つ人は重症化することが多いので、十分注意する必要があります。最悪の場合は死に至ることもあります。また、インフルエンザは基本的に流行性疾患で、わが国では例年11月～4月に流行してきましたが、一旦流行が始まると、短期間に乳幼児から高齢者まで膨大な数の人を巻き込むという点や、インフルエンザが流行した年には、高齢者の冬季の死亡率が普段の年より高くなるという点からも、普通のかぜとは異なります。

### 《インフルエンザにかからないためにはどうすればよいのですか？》

予防の基本は、**流行前にワクチン接種を受けること**です。これは欧米では一般的な方法です。インフルエンザにかかった場合の重症化防止の方法として有効と報告されています。インフルエンザは、インフルエンザにかかった人の咳(せき)、くしゃみ、つばなどの飛沫と共に放出されたウイルスを、鼻腔や気管など気道に吸入することによって感染します(飛沫感染と呼ばれています)。インフルエンザが流行してきたら、特に高齢者や慢性疾患を持っている人や、疲れていたり、睡眠不足の人は、人混みや繁華街への外出を控えましょう。空気が乾燥すると、インフルエンザにかかりやすくなります。のどの粘膜の防御機能が低下するためです。外出時にはマスクを利用したり、室内では加湿器などを使って適度な湿度(50～60%)を保ちましょう。十分に休養をとり、体力や抵抗力を高め、常日ごろからバランスよく栄養をとることも大切です。帰宅時のうがい、手洗いも、一般的な感染症の予防としておすすめします。また、インフルエンザにかかって、咳(せき)などの症状のある方は特に、周りの方へうつさないために、マスクの着用が勧められます。(IDSC 国立感染症研究所 感染情報センター インフルエンザ Q&A より一部抜粋)

異病院では、次の要領でインフルエンザ予防接種を行っています。

予防接種推奨期間； 平成20年12月29日(月)頃まで

料 金； ① 65歳未満 3000円

② 65歳以上の池田市民・豊能町民の方 1000円

③ 他市町村からの予防接種依頼書持参の65歳以上の方1000円

そ の 他； ・15歳未満の方の受付はしておりません。ご了承下さい。

・ご予約できます。受付窓口にお申し出ください。

ご不明な点がございましたら、受付窓口又は、外来看護師にお問い合わせください。



## 異今宮病院 病棟のご案内

異今宮病院は医療法人マックスールにおいて慢性期医療を担う病院です。病床数は110床あり、1階の一般病床が30床、2階の回復期リハビリテーション病床が40床、3階の療養型病床が40床となっています。

今月は、この3つの病床区分のうち1階についてご案内いたします。

1階の一般病棟では、患者様の状態を主治医が判断し、必要な諸検査や投薬・注射等で病状の安定を目的として入院していただく病棟です。また、2階(回復期リハビリテーション病棟)や3階(療養病棟)に入院されている方が、医師の判断により必要な治療を受けるために1階病棟に移っていただくこともあります。

入院の対象となる方は、

1. 救急治療等の急性期治療を終了された慢性期において一時的に検査・治療の必要が生じた方
2. 当院の2階・3階に入院されている方で、病状の安定のため諸検査や治療を必要とされる方です。

入院期間については、病状、入院目的によってお一人お一人異なりますので、入院後に主治医より説明させていただきます。

[ お問い合わせ先 ]

異今宮病院 医療福祉相談課 072-727-7770(代)



《 異今宮病院 全景 》

### トピックス

#### 《 部署紹介：地域統合保健支援網 》

医療法人マックスールの中に、地域統合保健支援網という名称の部署があります。担当者は室長1名です。

地域を廻り、皆さんとの交流、つながりを深めて、医療法人マックスールの医療、保健、介護、福祉についての情報を提供し、地域の皆さんに貢献しようと取り組んでいます。

近隣地域ではふれあい喫茶、ボランティアの会合、研修会などに参加させていただいて健康管理や介護保険等についてのお話、健康体操をさせて頂いています。

また、池田市社会福祉協議会、池田市公益活動促進協議会の地域福祉活動にも積極的に参加しています。これからも地域の皆さんとつながることで健康で安心して暮らしていただける地域社会づくりに貢献してまいります。



《 地域統合保健支援網：喜田室長 》

#### 《 異病院介護老人保健施設 》



《 異劇団による体操 》



《 太鼓塾一輝による和太鼓 》

11月2日(日) 毎年恒例の『異フェスティバル』を老健で開催しました。

老健1階では利用者さん製作の展示コーナー、2階の中庭では「オリオン」の皆様による“バンブーダンス”、「琉球三味線」による演奏会、「太鼓塾一輝」による和太鼓などを披露していただきました。

また、老健スタッフで構成した「異劇団」による寸劇は会場から大きな笑いを誘いました。

#### 《 異今宮病院 秋祭り 》

10月25日(土) 異今宮病院で秋祭りを開催しました。



《 おかしすくい 》

たくさんのリンゴの木に囲まれた中庭では、「おかしすくい」に子供達が大はしゃぎ、また、「リブレ アンド ロサ」の皆様によるフラダンスやフラメンコ、『箕面市少年少女合奏団』の皆様による演奏には、ご入院中の患者さまやご家族の方を始め、会場にお越しくださった多くの皆様楽しんでくださいました。



《「リブレ アンド ロサ」の皆様によるフラダンス》